令和５年度　栄小学校グランドデザイン

栄村学校教育の基本方針
- 確かな学力
- 豊かな人間性
- 元気な体

栄村教育目標
絆をもって，共に学び，
共に生きる力の育成

栄村保小中連携
- 学力の向上，体力の向上
- キャリア教育の充実
- 生活力の向上
- 支援の連続性

栄小学校　学校教育目標

ふるさとを愛し　心ゆたかに　かしこく　たくましい子

栄村の発見・感動　栄村を知る学習

ものひとことに自らかかわり、発信する子

○「さかえタイム」の充実
- ＰＤＣＡをサイクルさせる子どもの問いや願いを源とした学習・活動構想、
- 地域の方と関わって学ぶ地域素材の発掘
- 驚き、発見、思いを校内外へ伝える発信
- 子どもが自分事として捉え実践につなげる工夫

○カリキュラムマネジメント
- 生活総合での「ふるさと学習」を中核にした教育課程の見直し

○「みんなで学ぼう・遊ぼう」で村の人と学ぶ楽しさ

【目標】 学校評価
- 「地域の学習をしている」
  児童 95%　保護者　90%

少人数ならではの学び

ひとりで学ぶ子　みんなで学ぶ子

○授業づくり
- 子どもの「～したい」を引き出す授業
- 個別最適な学びを支援し、何を、どのように学ぶかを明確にした授業

○学力向上
- 学び方、進め方を自らプランニングする自由進度学習
- 各自の学びのペースに応じたモジュールによる自学漢字タイム
- 読書と図書館利用を日課に位置づけた読書活動の充実

○ＩＣＴの活用
- 個に応じた学習と協働学習の両面からのタブレット活用
- 主体性を育むプログラミング学習
- 聞き合う力、発信する力を育成するオンライン交流学習

【目標】 学校評価
- 「自分から学習している」
  児童 95%　保護者　90%

異学年合同活動で育てる心と体

自分の心と体にチャレンジする子

○こころの育ち
- 相手に気持ちと声が届くあいさつ
- 自分に合った目標の設定とチャレンジする気持ちの育成
- お互いを認め合う気持ちを育む、縦割り班活動や連学年合同学習
- 全校で表現する楽しさを実感する「全校音楽」の充実

○からだの育ち
- 運動へのきっかけをつくり、運動好きな子を育成する「元気の時間」の工夫
- マラソン、スキーなど年間通した運動への取り組み
- 地域食材を利用した給食を通しての「食育」の充実

【目標】 学校評価
- 「運動を楽しんでいる」
  児童 90%　保護者　80%
- 「自分の力で困難を乗り越える」
  児童　95%　保護者　80%

○全校研究テーマ　「自分の考えをもち、学び合う子どもの育成」
○栄小中合同研究テーマ　「主体的な学びの育成」

【教師のスタンス】
○見手立てを講じて見守る、適時適切な支援
○個の学びをつなぎ、集団での学びにもどす個別・協働をベストミックスした授業と活動
○自分で考え、判断し、行動する子への支援

栄村コミュニティスクール　「地域に育ち　地域に学び　地域を活かす子どもの育成」
小学校部会テーマ「栄村のよさを見つけ、自然の中で思い切り活動し、人とつながって学んでほしい」